

プレーパークを通した “子どもが豊かに育つまちづくり”

2001年に発足したNPO法人岡山市子どもセンターは、「子どもが豊かに育つ社会の実現」を目的に遊び場づくりを始め、現在に至ります。2024年までに出張プレーパークや委託事業を含めたプレーパークの開催日数は3,737日、参加者は29万人以上になります。



誕生祭



プレーカー

子どもは「遊ぶ」ことを通して生きる力を育みます。

プレーパークは、「自分の責任で自由に遊ぶ」をモットーに「やってみたい！」に挑戦し、失敗できる遊び場です。

遊び場づくりを通して、子どもが豊かに育つまちを子どもと共につくります。

経済格差やSNSの普及など子どもを取り巻く状況はますます厳しくなっています。

誰でもいつでも来ていいプレーパークは、多くの子どもたちのやってみたいことが保障される居場所です。継続する中で、参加者だった小学生が高校生・大学生・親となり、ボランティアとして大切な担い手となったり、子どもに関する活動に携わり、社会課題に取り組む活動を始めたりする人も多数います。プレーパークは地域住民、行政、学校、企業等、多様な個人や団体と協働しながら事業を進めています。

今後も構築したネットワークを活かし、さらに広げながら、子どもと共に「子どもが豊かに育つまちづくり」を目指します。

NPO 法人岡山市子どもセンター